

当社社員の個人所有パソコンからの業務情報流出について

平成18年12月15日
北陸電力株式会社

昨日（12月14日）、当社社員の個人所有パソコンから、当社の業務情報がウィーネットワーク上に流出していることが判明いたしました。

流出した情報は、当社富山新港火力発電所（石油・石炭火力、総出力150万kW）に係わる業務情報等であり、今のところ、火力発電所の保安情報や原子力関連情報、お客さま情報等の機密情報は含まれておりませんが、更に流出情報がないか調査を継続しております。

これは、富山新港火力発電所に勤務する当社社員の個人所有パソコン内に保存していた一部のデータが、当該パソコンがウィルスに感染したことによって、ウィーネットワーク上に流出したものと推定しております。

当社としましては、個人所有パソコンで当社業務情報を使用しないことを指示する等、これまでも情報管理の徹底に努めてまいりましたが、今回の事態を重く受け止め、今後の再発防止を図るため、更なる厳正な管理に努めてまいります。

情報流出の概要

1. 流出した情報の概要
富山新港火力発電所の燃料貯蔵量等に関する情報
2. 流出の時期
平成18年1月20日以降

当面の再発防止策

1. 個人所有パソコンで当社業務情報を使用しないことの再徹底
2. 個人所有パソコン内の当社業務情報削除の再点検および削除手順書の再周知
3. ウィー等のファイル交換ソフトの使用禁止および危険性の再周知
4. 情報流出防止を含むセキュリティ強化のため社内パソコン全数取替
（現在実施中）

以上